

第 48 回（令和 2 年度）市政アンケート調査結果の概要

本市では、市が行うさまざまな施策に対する「満足度」「期待」や、日頃の生活と市政などへの市民の意識や意見を調査し、その結果を市政に反映させることを目的として、市政アンケートを毎年実施しています。

本年度も以下のとおり調査を実施し、このほど結果がまとまりましたので、内容をお知らせします。

1. 実施概要

実施期間	令和 2 年 7 月 10 日～8 月 5 日
実施対象	18 歳以上の市民から無作為に選んだ 5,000 人
調査項目	【問 1】市政全般への満足度・期待について（全 40 項目） 【問 2～4】日ごろの生活と市政について 【問 5～6】市の広報活動について 【問 7～8】市議会について 【問 9】自由回答欄

2. 調査結果（有効回答者数 2,085 人・有効回答率 41.7%）

【満足度】全 40 項目の平均値は 5 段階評価中 3.06（前回は 2.99）

◆満足度が高い施策

- 1 位(一)(前回 1 位) 適正なごみ処理の推進…………… 3.63(↑)(前回 3.59)
- 2 位(一)(前回 2 位) 消防・救急体制の充実…………… 3.42(一)(前回 3.42)
- 3 位(一)(前回 3 位) 上下水道の整備…………… 3.41(↑)(前回 3.33)
- 4 位(一)(前回 4 位) 検診・健康づくりの充実…………… 3.32(↑)(前回 3.23)
- 5 位(↑)(前回 12 位) 子育て支援の充実…………… 3.22(↑)(前回 3.07)

◆満足度が低い施策

- 40 位(↓)(前回 38 位) 空き家対策の取り組み…………… 2.65(↓)(前回 2.71)
- 39 位(↓)(前回 37 位) 道路や橋梁の維持管理…………… 2.77(↑)(前回 2.75)
- 38 位(↑)(前回 39 位) 公共交通利用環境の向上…………… 2.80(↑)(前回 2.62)
- 37 位(↓)(前回 36 位) 雇用および就労の促進…………… 2.87(↑)(前回 2.74)
- 36 位(↓)(前回 27 位) 移動しやすい道路網の整備…………… 2.87(↓)(前回 2.92)

◆期待が高い施策

- 1 位(↑)(前回 3 位) 安心な医療体制の確保…………… 19.2%(↓)(前回 20.5%)
- 2 位(一)(前回 2 位) 高齢者福祉の充実…………… 17.3%(↓)(前回 20.6%)
- 3 位(↓)(前回 1 位) 公共交通利用環境の向上…………… 17.0%(↓)(前回 23.3%)
- 4 位(↑)(前回 6 位) 移動しやすい道路網の整備…………… 16.4%(↑)(前回 14.6%)
- 5 位(↓)(前回 4 位) 安全・安心なまちづくりの推進…………… 15.9%(↓)(前回 17.1%)

【市民から特に求められている施策】

満足度が低く期待が高い項目は、「市民から特に求められている施策」と捉えることができます。満足度が平均未満かつ期待が平均以上の項目を抽出しました。（順不同）

【前回調査（12項目）】	【本調査（11項目）】
○ 市街地の土地の有効活用	○ 市街地の土地の有効活用
○ 住環境の充実	○ 空き家対策の取り組み
○ 雇用および就労の促進	○ 雇用および就労の促進
○ 公共交通機関の利用のしやすさ	○ 公共交通利用環境の向上
○ 道路や橋梁の維持管理	○ 道路や橋梁の維持管理
○ 移動しやすい道路網の整備	○ 移動しやすい道路網の整備
○ 交通安全対策の充実	○ 災害に強いまちづくり
○ 安全・安心なまちづくりの推進	○ 安全・安心なまちづくりの推進
○ 高齢者福祉の充実	○ 治水対策の推進
○ 公園の整備・維持補修	○ 高齢者福祉の充実
○ 学校での教育環境の充実	○ 学校での教育環境の充実
○ 健全な財政の維持	

【満足度・期待に関する特記事項】

- 満足度について、昨年度実施した前回調査と比較すると全 40 項目の平均値は 2.99 から 3.06 に上昇した。個別の項目でみると、満足度が上昇した項目は 34 項目あり、前回調査時（15 項目）と比べて評価が改善された項目が増えている。
- 満足度が最も上昇したのは「市街地の土地の有効活用」（2.61→2.96）であり、一方、満足度が最も低下したのは「空き家対策の取り組み」（2.71→2.65）であった。
- 年齢層による満足度の差が大きい項目は、「高齢者福祉の充実」（最大 3.79、最小 2.71、差 1.07）、「農林水産業の振興」（最大 3.76、最小 2.89、差 0.87）などとなっており、どちらの項目も 20 歳未満で満足度が高く、60 歳代で満足度が低くなっている。
- 期待が大きく上昇したのは「治水対策の推進」（8.6%→12.1%）、「道路や橋梁の維持管理」（11.8%→14.0%）、「移動しやすい道路網の整備」（14.6%→16.4%）であった。
- 年齢層による期待の差が大きい項目は、「子育て支援の充実」（最大 31.3%（30 歳代）、最小 2.4%（70 歳以上）、差 28.9）、「移動しやすい道路網の整備」（最大 27.2%（30 歳代）、最小 5.5%（70 歳以上）、差 21.7）、「学校での教育環境の充実」（最大 22.0%（30 歳代）、最小 2.2%（70 歳以上）、差 19.8）などとなっている。

【一問一答設問における特記事項】

- ・ 市民の意見が市政に『反映している』と答えた人の割合は 26.6%で前回調査に比べ増加しており、一方『反映していない』と答えた人の割合は 18.8%で減少している。
- ・ 市職員の仕事ぶり等について『信頼できる』と答えた人の割合は 63.7%で、第 41 回調査以降で最も高くなっている。
- ・ 「四日市市居住に対する総合的な満足度」については、『満足』が 48.9%であり、5 割弱の市民が四日市での居住に対して総合的に満足している。また、「ふつう」が 40.3%であり、『満足』と合わせた 89.2%の市民については総合的にみて不満を感じていない。
- ・ 四日市市に関する情報を見たり聞いたりする機会として最も多いのは「広報よっかいち（広報紙）」で 87.8%、次いで「新聞記事」40.2%、「ちゃんねるよっかいち」22.7%、「市のホームページ」18.8%の順になっている。
- ・ 「市議会だより」や「インターネット」等でお伝えしている市議会の活動内容について、わかりやすいと「思う」と答えた人の割合は 38.6%、「思わない」と答えた人の割合は 41.6%となっている。